

# 若者定住のまち 土佐清水

## —若者のニーズに合った住居整備—

土佐清水市  
企画財政課  
尾崎智彩

### 問題：人口減少

#### 現状

平成25年→令和5年  
**約3,000人減少！**  
※社会増減では毎年100人  
程度減少

今市内にいる  
人をとどめる  
政策はない！

#### 原因

地域に若者が少ない。  
→職場は市内だが住居は市外  
という若者がいる。  
→**若者のニーズに合った住居  
が少ない。**

若者が住居で重視すること【例】  
○和室よりも洋室であること  
○職場から近いこと など

#### 政策

### ☆若者向け住居整備政策☆

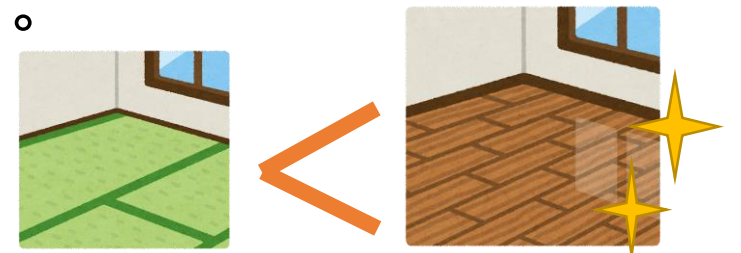
①若い世代（20代～30代）で、市内で住み替えを検討する人向けの  
**空き家・空き部屋を確保。**

方法1：市の空き家バンクに登録されている住居の中から、改修する住居を選定  
方法2：不動産業者に委託をして空き家・空き部屋を探す。

②市が空き家・空き部屋を借り上げ、改修

例：和室を洋室にする、プライバシー確保として防音の整備

※若い世代に向けた調査を参考に、民間事業者と改修相談を行うなどして、改修プランを検討。



③住居紹介Instagramなど、SNS等を利用した若者への周知活動をと  
おして、入居者を募集

**効果：市内に若者が定住**  
→人口減少（社会減）改善、**税収減少の改善**



#### 予算

・物件探し委託料：1件10万円×1年間で5件分×3年間＝150万円  
・住居改修費：1件最大350万円×10組×3年間＝1億500万円  
**合計：1億650万円**

#### 目標

市外へ出ていく若者が、3年間で30組減少

#### ビジョン

市外に流出する若者を減少させる環境づくりで地域の活気につなげる！